

(実業団9人制リーグ)

2026年度（第43回）
愛知県実業団9人制バレーボール・男・女 リーグ開催要項

主 催 一般社団法人愛知県バレーボール協会
主 管 愛知県実業団バレーボール連盟

- 1 名 称 「愛知県実業団9人制バレーボール・男・女リーグ」とする。
- 2 構 成 実業団登録チームをもって構成する。原則、JVAMRS登録チームとする。
- 3 実施時期 年2回の開催とする。
 - (1) 春季リーグ 5月 ～ 7月
 - (2) 秋季リーグ 9月 ～ 11月
- 4 部構成
原則として各部とも4チームの構成とし、参加チームの増減等不測の事態が生じた場合は運営委員会で検討し変更することもある。上位より、1, 2, 3・・・部とする。
また、特例措置が生じた場合は、その定めによる。
- 5 競技規則
2026年度版（公財）日本バレーボール協会制定バレーボール9人制競技規則による。
- 6 競技方法
 - (1) 春季・秋季リーグとも、各部1回戦総当たり方式にて、それぞれ順位を決定する。
(5チーム以上で編成の部は、運営委員会及び該当チームで協議する。)
 - (2) 原則として2つの部を同一日、同一会場で行う。
ただし、特例措置が生じた場合は、その定めによる。
 - (3) 入れ替え戦は実施せず、すべて自動昇降格とする。
 - (4) 各部の1位チームは昇格(1部は除く)、4位チームは降格(最下部は除く)とする。
- 7 県代表
 - (1) 春季リーグの上位チームをJVA全日本バレーボール実業団選手権大会9人制の愛知県代表として推薦する。
 - (2) 春季リーグの結果、上記(1)を除く上位チームをJVA全国バレーボール社会人男女優勝大会東ブロック9人制愛知県予選会に実業団連盟代表として推薦する。
 - (3) 春季リーグの結果、1部上位チームを東海9人制バレーボール実業団選手権大会及び東海9人制バレーボール実業団リーグに愛知県代表として推薦する。
- 8 特例措置
下記大会において、優秀な成績を収めた3部以下のチームで、かつ、所属する部で1位になったチームは、9人制運営委員会の決定に基づき、2部に出場することができる。
ただしリーグ参加後3年以内のチームを対象とする。
 - (1) 春季リーグ出場可能大会(前年度開催に限る)
 - ① 前年度のJVA全日本バレーボール総合選手権大会9人制愛知県予選会
 - ② 前年度の愛知県9人制バレーボール実業団男女選手権大会

9 運 営

- (1) 本リーグの運営については、理事長・副理事長・常任理事で構成する「9人制リーグ 運営委員会」を置く。
- (2) 各部には、理事及び公認審判員から選出された担当役員を置く。
- (3) 担当役員は、9人制担当常任理事と協議しリーグ運営にあたる。

10 参加料

春季・秋季リーグとも、1チーム 11,000円とする。

11 登 録

- (1) 新規登録チームは、最下部の末位に編入する。
- (2) 登録抹消チームは、部編成に支障のないよう事前に申し出ること。

12 日程・会場

一般社団法人愛知県バレーボール協会競技日程が確定後、正式決定予定。

13 その他

- (1) 試合開始「プロトコール」は、各会場とも午前9時30分を原則とする。
- (2) 全試合終了後、表彰式を実施するので全員参加のこと。
- (3) 選手の登録は、MRSによるものとし、エントリーは各試合毎とする。
- (4) 線審、点示は試合のないチームで担当する。
- (5) 部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー、主将は規定のマークを着用すること。
- (6) 会場での負傷は応急処置は行うが主催者は責任を負わない。
各チームは健康診断を実施するとともに、スポーツ保険に加入すること。

14 ブロック編成及び参加チーム

- (1) 春季リーグ 2026年度春季リーグの編成に準ずる。但し、2025年度未登録チームが2026年度に登録する場合は、下位リーグに編成されるものとする。
- (2) 秋季リーグ 2026年度春季リーグの成績により決定する。